

平成26年度事務事業評価シート

◎基本情報

事務事業名	瀬戸内四都市広域観光推進事業		担当部署	経済建設部 観光振興課	
総合計画体系			根拠法令 計画など	開始	平成 15 年度
基本政策(大項目)	1	うきうき活力と魅力あふれるまちづくり			
政策(中項目)	2	伝えたい 魅力あふれるまち なんと	事業期間	終期	未定
(小項目)		観光			
施策	01	観光・交流のまちづくり			
基本事業	4	にぎわいと交流の創出			

◎事業概要(PLAN)

事業対象	誰(何)を対象にしているか	<input checked="" type="checkbox"/> 個人 <input type="checkbox"/> 世帯 <input checked="" type="checkbox"/> 団体 <input type="checkbox"/> その他 <input type="checkbox"/> 内部管理 観光客						
事業目標	対象をどのような状態にしたい(目指す)のか	神戸市、倉敷市、琴平町、鳴門市の四都市が手を結び、魅力ある広域の周遊ルートを設定し、外国人観光客や全国からの観光客を対象とした、共同による広域観光誘致事業を実施し、圏域への観光客の誘致を図る。						
成果目標	事業目標の達成度合	指標名	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	単位
		観光入込客数	2,300,000	2,350,000	2,400,000	2,450,000	2,500,000	人

◎実施結果(DO)

事業実施内容	25年度は目標を達成するため、手段としてどのような活動を行っているのか	「ビジットジャパン地方連携事業」として、台湾をターゲットとしたインバウンド促進事業を実施した。台北国際旅行博において、四都市ブースを出展し、来場者や旅行会社にPRを行った。また、台湾のケーブルテレビで四都市を紹介する旅行番組を制作し、放映されるなどメディアを活用したPR事業を実施した。 来年度から実施予定の高速道路の全国均一料金制度を見据え、高速道路SAに四都市パンフレットを掲出した。						
事業実施手法	<input checked="" type="checkbox"/> 市実施 <input type="checkbox"/> 一部委託 <input type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> その他							
指標名		24年度実績	25年度実績	26年度目標	27年度目標	28年度目標	単位	
活動指標 実施した事業の活動量を示す指標	1	観光キャンペーン等実施事業数	1	3	2	2	2	数
	2							
成果指標 対象にどのような効果があつたか示す指標	観光入込客数		1,895,609	1,843,242	—	—	—	人
	目標達成率(実績/目標)			78.4	—	—	—	%

コスト分析		24年度実績	25年度実績	26年度	27年度	28年度	単位	
事業費	(財源内訳の合計)	1,000	718	1,033	1,033	1,033	千円	
	財源内訳	国	0	0	0	0		0
		県	0	0	0	0		0
		地方債	0	0	0	0		0
		その他	0	0	0	0		0
		一般財源	1,000	718	1,033	1,033		1,033
事業にかかる人件費 (人件費内訳の合計)		1,629	1,629	1,629	1,629	1,629	人	
人件費内訳	正規職員(6,517千円/人)	0.25	0.25	0.25	0.25	0.25		
	臨時職員等(2,012千円/人)							
総事業費 (事業費と事業にかかる人件費の合計)		2,629	2,347	2,662	2,662	2,662	千円	

【事務事業名：瀬戸内四都市広域観光推進事業】

◎平成26年の実施状況(DO)

現在の実施状況	平成25年度に引き続き、台湾をターゲットとした「ビジットジャパン地方連携事業」で、旅行会社の招請や四都市を回るモデルルートの開発などを行う。また、日本政府観光局(JNTO)が運営するウェブサイトにて四都市の観光情報を掲載するなどインバウンド促進事業を実施する。 また、高速道路均一料金制度導入を契機とし、国内誘客施策や四都市間の交流人口の増に向けた施策を行う。
---------	-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

◎項目別評価(CHECK)

事務事業の評価	1.必要性の評価		理由等所見欄
	6	<input checked="" type="checkbox"/> ① 廃止した場合に支障が出る。	鳴門市の観光資源だけでなく、神戸市・倉敷市・琴平町と連携することにより、観光客にとってより魅力的な観光ルートを提供できる。
		<input checked="" type="checkbox"/> ② 施策 観光・交流のまちづくり の達成につながる事業である。	
		<input checked="" type="checkbox"/> ③ 税金で実施するにふさわしい事業で、市民への説明責任も果たせる。	
		<input type="checkbox"/> ④ 市民の基本的な生活の維持・確保に必要な事業である。	
		<input type="checkbox"/> ⑤ 行政内部の管理上必要不可欠な事業である。	
	/10	<input type="checkbox"/> ⑤ 法令により実施することが義務づけられている事業である。	
	2.有効性の評価		理由等所見欄
	6	<input checked="" type="checkbox"/> ① 市民生活上の課題解決に貢献している。	国内の観光客誘致だけでなく、四都市で「ビジットジャパン地方連携事業」に取り組むことができ、インバウンド(外国人観光客誘致)事業の促進にもつながる。
		<input checked="" type="checkbox"/> ② 事業目標が達成できるような事業内容になっている。	
<input checked="" type="checkbox"/> ③ 事業対象は適切である。			
<input type="checkbox"/> ④ 成果目標が達成され、市民に具体的に説明できるような効果があがっている。			
<input type="checkbox"/> ⑤ 現在の事業費で、事業の見直しによる成果向上の余地はない。			
/10			
3.効率性の評価		理由等所見欄	
8	<input checked="" type="checkbox"/> ① 事業実施手法は適切である。	四都市の幹事市が毎年変わることで、個別事業での効果はあっても、一貫した取り組みに欠けている面があるので、テーマを持ち、継続した取り組みをすすめる。	
	<input checked="" type="checkbox"/> ② 事業費を削減する余地はない。		
	<input checked="" type="checkbox"/> ③ 作業手順の改善などによる人件費削減の余地はない。		
	<input checked="" type="checkbox"/> ④ 受益者負担や補助金の割合に問題はない。		
	<input type="checkbox"/> ⑤ 効率性向上の余地はない。		
/10			

◎今後の方向性(ACTION)

課題					
今後の方向性	1.廃止	2.要改善	3.現状維持	4.拡充	3
↓「廃止」・「要改善」・「拡充」の場合は以下の欄に記入してください。					
今後の改革案	実施予定時期	<input type="text"/> <input type="text"/>			
	どのように改革するのか				